

第294号・2025年1月17日 (金)

発行・東北大学職員組合書記局

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1  
内線 片平 (91) 5029

022-227-8888 (TEL) 022-227-0671 (FAX)

<https://tohokudai-kumiai.org/>

編集・コア編集委員会



**\* 白衣着替えに  
遡及支払いを約束!**  
**\* 卓越大学へ  
教職員の負担増す!**  
**\* 十ノテラスの労働時間  
大丈夫?**



片山知史委員長

昨年私は本欄に「東北大学は、国際卓越研究大学に採択されることに強く注力してまいります。私はこれを、毒まじゅうと呼んで大きな危惧を示してきました。高い数値目標を達成するため奔走させられるのは現場の教職員です。暗澹たる気持ちになります。」と書きました。まさに懸念していたとおり、「論文数をお金で買う」ために私たちは奔走させ

られ始めました。そのような中、待遇を良くし、働きやすい職場を作るために、組合の役割はますます重要性を増しています。東北大学病院では、作業着等への着替え時間が無償時間外労働となっていました。私たちは昨年の団体交渉でこの問題を追及していただき、その要求が反映され、未払い賃金が支給されることになりました。組合の大きな成果です。

また、昨年、理学部3学部で組合アンケートを実施し、5年および10年雇用問題や国際卓越研究大学に関連した問題についての意見を集約しました(以下、ウェブ

**迎春**  
**国際卓越研究大学への対応で現場は疲弊していますが  
待遇の改善や働きやすい職場作りのために  
私たちの声を要求に反映させましょう!**

サイトをご覧ください。

このように現場からの声をもとに要求を積み上げ当局と交渉し、一つ一つ良くしていく取り組みを今年も行っていきます。  
引き続き今年も、皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。



理学部



農学部

2025年3・8国際女性デー第65回宮城県集会  
**講師：久道瑛未さん**  
(弁護士、元・シールズ東北)  
**「声を上げる」～身近な生活の中の「はて？」～**  
とき：3月8日(土) 13:30～(予定)  
ところ：エル・パーク仙台セミナーホール  
参加費：(組合員は組合で負担します)

第34回宮城はたらく女性のつどい  
**「東順子先生の日本人の長生きをサポートする活力資産のつくり方」**  
第1部講和 第2部実技  
とき：2月15日(土) 14時～16時  
ところ：エル・パーク仙台ギャラリーホール  
参加費：300円(組合員は組合で負担します)

# 団体交渉で大きな成果！

## 医療職員の着替え時間の未払い賃金が支給されます！

12月9日に、団体交渉を行いました。

7月に着任した山下恭徳理事の初めての団交でした。今回は、人勤対応の給与見直しが必要な案件でしたが、人勤以上の方針は示されませんでした。新たな要求として、賃上げを第3号年俸制職員に遡及適用することを求めましたが、根拠ないまま適用しない方針が示されました。第3号年俸制職員は、国際卓越研究大学でますます増えると思われるが、制度に不備が目立ち、恣意的な運用が危惧されます。また、再三要求している非正規雇用職員へのボーナスについては、前向きな発言がありません。

有期雇用職員の雇止め問題や目的限定職員の解雇問題について、新理事は自身の考えを述べず、主体的に解決する姿勢が全く感じられませんでした。

医療職員の着替えに相当する「みなし時間」について、実態の調査結果をもとに改善方針を示すことを求めましたが、「問題ない」との回答で、具体的な実態の情報は提供されませんでした。一方で、過去の未払い賃金を支払い、年度内にその内容を公表するとの言葉を得ました。これは組合による団体交渉の大きな成果です。何年分遡及してどの規模で支払われるか、要注目です。

(片山知史)

執行委員長

### 春闘学習交流会 12/7

## 組合同士の情報と経験を共有

12月7日にショークービルにて春闘学習交流会が開催されました。

まず春闘方針案の提案があり、続いて遠藤麻由医労連委員長より「アメリカ・レイバーノーツに参加して」と題して、2024年4月にシカゴで開催されたレイバーノーツ・コンファレンスの様子が紹介されました。

その後、分散会が開催され交流が進められました。私が参加した分散会では、医労連からの情報提供をもとにして議論が行われました。医療労働環境が厳しさを増しているなか、県内の約6割の病院が赤字経営から脱することができていないこと、そして、今般、病院側からの一時金0・5%削減の提案を受けて、ストライキを準備中である病院があることが報告されました。医労連では、ストライキ参加者を募るとともに、久しぶりのストライキの実施に際して、ストライキ実施のノウハウの確認、病院という特

### 【相談カフェ復活しました】

コロナ禍以降、なかなか開催できなかった「相談カフェ」を2024年11月19日に開催しました。どのくらいの人に参加するのだろうと多少の不安はありましたが、6名の未組合員が参加、12月16日にはリピーターも含め7名が参加、そして組合に加入してくださった方もあり、いい滑り出しとなりました。両日とも簡単な食事を用意し、お茶を入れながら参加者同士の情報交換や悩みなどを語り合い和気あいあいとした雰囲気の中で2時のお開きまであっという間のおしゃべりの時間でした。1月はお休みをして2月にまた開催する予定です。各キャンパスからの参加があり、引き続き気軽に参加できるカフェを目指し続けていくので組合員の皆さまもお誘い合わせの上覗いてみてはいかがでしょうか？

(後藤洋子執行委員)

殊な職場におけるストライキを周囲にどのよう理解してもらうかなどを検討しているところで、見も出ました。

多くの人に組合活動に関心を持ってもらうにはどうすべきか、組合同士で情報と経験を共有することが重要だと改めて認識しました。

(黒瀬一弘)

副執行委員長

# ナノテラスについて思うこと

農学研究科 金子 淳さん

国際卓越研究大学に

認定された東北大学は、

その目玉の一つとして

「ナノテラス」を活用

した最先端研究環境を

挙げており、特にこれ

まで活用例の少ない生

命科学分野への応用が

期待されています。ナ

ノテラスの正式名称は

「3 GeV高輝度放射

光施設」といい、SP

ring8と同様に特

定先端大型研究施設の

共用の促進に関する法

律(共用法)に基づき、

国立研究開発法人量子

科学技術研究開発機構

(QST)と東北大学

も関係する一般財団法

人光化学イノベーション

センター(PhoS

IC)が共同で運営し

ている学外機関です。

2024年4月に開

所し、2024年度は

測定日が152.5日、

機器調整日が101.

5日、ビーム停止日が

111日となっていま

す。ビーム停止日を

「休み」と捉えれば、

十分な休日確保して

いるように見えますが、

放射光施設は単純に月

金の9時〜5時のみ

運転ということではでき

ません。実際にはビー

ム停止日は夏休みや年

末年始などに集中して

設けられ、それ以外は

24時間、土日も稼働し

ているのです。ビーム

停止時には機器の点検

作業もありますので、

実質年中無休と言える

でしょう。測定日の予

約は10時〜18時(第1

シフト)、18時〜2時

(第2シフト)、2時

〜10時(第3シフト)

の3シフト制です。初

年度で測定日が少ない

こともあってか、すで

にビームライン(分析

機器の違いと捉えてく

ださい)によっては平

日の第1シフトが予約

できず、土日や第2、

第3シフトでの測定に

なることもあります。

ナノテラスの日常は

「週40時間まで、1日

の労働時間は8時間ま

で」とは全く異なるこ

とを知っていただきた

いと思います。

まずユーザーである

一般教員や研究者の立

場で見えてみましょう。

第一シフトで予約が取

れば常識的な労働時

間内に入館し、測定で

きます。ただし利用料

が最も優遇されている

料金であっても1分間

650円程度かかるた

め、休息室で交代で昼

食をとりながら8時間

ほぼ休みなくひたすら

測定を行うことになり

ます。第2、第3シフ

トの場合は必然的に

「夜勤」することにな

ります。

次にナノテラス自体

を生業にしている教員

です。現状のナノテラ

スの測定機器の多くは

東北大学が組織した国

際放射光イノベーション

・スマート研究センター

(SRIS)の教職員

が維持管理している状

態です。各部署にも放

射光の活用を専門とさ

れている教員があり、

これらの教員は自らの

研究に加え、共同研究

先の企業等の測定的面

倒を見ることも多く、

「自らの裁量で休みが

取れない」と相談に来

られる方も始めまし

た。ナノテラスの優先

利用権(年間200時

間)は10年分を5千

万円で買い取る形になっ

ていますが、東北大が

購入している17口、3

400時間/年の権利

を消化するために休む

暇もないという話も漏

れ聞いています。

さらに過酷なのはナ

ノテラス、特にPho

SICの技術職員でしょ

う。ユーザー測定時に

は各ビームラインを担

当している技術担当者

が8時間付き合ってく

れます。24時間体制で

動かすためには3交代

が必要なはずですが、

人数が十分でない様に

見受けられ、労務管理

が心配になります。S

Pring8/SAC

LAの利用者情報20

08年13巻第4号に当

時QST理事長であっ

た吉良爽先生の「昔な

からの大学の治外法権

的労働基準法違反を技

術担当者に持ち込まな

いでほしい」という文

章があり、徹夜実験は

当たり前のような昔な

からの考え方と労基法

のギャップが問題視さ

れています。このまま

ではナノテラスが

同じ轍を踏むこと

になるかもしれま

せん。

2025年度は

測定日が188日、ビー

ム停止日が114

日となり、測定日

がさらに増えます。

最先端の技術を駆

使して科学の新た

な道を拓くために

は、優秀な人材が

生き生きと働ける

職場環境が重要で

す。限りなく東北

大学の内部組織で

あるナノテラスを

健全な職場として

育てるため、東北

大学職員組合が果

たせる役割は大き

いと考えます。

第69回日本母親大会 in 盛岡

ジェンダー平等と公平な社会の実現を

2024年11月16日と岩手県盛岡市にて第69回はたらく女性の中央集会が開催されました。

16日の全体会は仙台でのオンライン視聴で、ライターの和田静香さんの「私たちが安心して暮らすために考えた身近な政治」というテーマの講演を拝聴しました。政治のジャンルの著書も出している和田さんは日本の女性が政治に関わる状況と

「おしゃべり会」を開催し、悩み相談や勉強会を通じてやがてそれが政治への働きかけとなっていくのでは、と提案されました。

の無収入労働を強いられる一方、日本の男性は(有償で)働く時間は統計を取った11力国中一番長い、この矛盾が男女格差を産む原因なのだろうと受け取れました。今後機会があれば和田さんの著書を読んでみたくなる講演内容でした。このあと盛岡に移動し17日は「女性権利を国際基準に！」という分科会に参加。日本婦人団体連合会会長の柴田眞生子氏の国連女性差別撤廃委員会の日本報告審議傍聴の報告を聞いてきました。日本のジェンダーギャップ指数は146力国中118位という世界から取り残されている状態なので「女性の権利を国際基準に！」という訴えは胸に響くものがあり、両日とも非常に有意義な講演会でした。



会場の岩手県公会堂は1927年築で国の登録有形文化財です



わたしたちが使った会場は、盛岡市にある岩手県公会堂です。この日は、ジェンダー平等と公平な社会の実現をテーマにした講演会が行われました。

今の日本の中高年シングル女性の4人に1人が貧困でありそれゆえ「お金がなければ結婚すれば？」という結婚は女性のセーフティネットとされている社会、そして女性は男性より一日平均5.5時間、家事や育児など

後藤 洋子さん

核廃絶へ、私たちも喜び&決意

日本被団協、ノーベル平和賞受賞

田中熙巳代表委員は東北大学職員組合委員長(1993)でした。

日程表

\*2.11 信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会  
2月11日(火)  
13時半〜16時

編集後記

「もう一度繰り返します。原爆で亡くなった死者に対する償いは、日本政府はまったくしていないという事実をお知りいただきたい。」ノーベル平和賞受賞演説で田中熙巳さんが述べた言葉です。原稿にはなかったそうです。私は直接のかかわりはありませんが、工学部支部の青年たちから随分と慕われていた方という記憶があります。全労連女性部の集会で組合委員長でしたと発言したところ、「労働組合って素晴らしいところだとあらためて感じています。」と驚いていました。(編・M)